

令和3年度実施学校教育自己診断結果

A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:まったくあてはまらない

I 生徒の質問項目

回答者数:1年生 154 / 162 人、2年生 151 / 155 人、3年生 149 / 150 人 計 454 / 467 回答率 97.2%

質問項目	A	B	C	D	肯定的回答(A+B)
1 藤井寺工科に入ってよかったと思う。	31.3	43.6	17.2	7.9	74.9
2 授業は、わかりやすく楽しいと思う。	16.7	49.1	26.9	7.3	65.9
3 先生は、授業でわからないことについて丁寧に対応してくれる。	25.2	53.3	16.4	5.1	78.5
4 本校に入学して、工業に関する知識や技術・技能が身についた。	40.8	45.9	8.8	4.4	86.8
5 本校に入学して、工業以外の普通教科に関する基礎学力が身についた。	21.0	43.7	25.8	9.5	64.7
6 先生は、生徒の話をよく聞いてくれる。	26.0	49.6	17.6	6.8	75.6
7 学校生活で挨拶ができています。	45.2	39.4	9.9	5.5	84.6
8 先生は、他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。	34.1	44.5	12.7	8.7	78.6
9 学校生活について先生の指導には納得できる。	24.0	41.0	20.5	14.5	65.0
10 将来の進路や生き方について考える機会がある。	41.4	42.9	10.2	5.5	84.3
11 将来の進路に関するガイダンスが充実している。	35.5	45.8	12.3	6.4	81.3
12 先生は、いじめをはじめとして悩みを相談したとき、親身になってくれる。	30.0	46.3	14.5	9.2	76.3
13 担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる。	35.4	38.5	16.4	9.7	73.9
14 学校で命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	33.0	44.5	14.8	7.7	77.4
15 教室はきれいで、授業をするのにふさわしい環境がある。	19.6	40.2	22.3	17.9	59.8
16 体育祭、文化祭等の学校行事は楽しく行えるように工夫されている。	24.0	38.8	24.0	13.2	62.8
17 学校で、事件・地震・火災などが起こった場合、どう行動したらいいか知らされている。	29.4	43.0	16.8	10.8	72.4
18 授業などで、コンピュータやプロジェクターを活用して行われている。	39.6	46.7	9.9	3.7	86.3
19 先生は、連絡事項を正確に伝えてくれる。	32.8	44.1	15.2	7.9	76.9

II 保護者の質問項目

回答者数:1年生 126 / 163 人、2年生 137 / 155 人、3年生 109 / 151 人 計 372 / 469 回答率 79.3%

質問項目	A	B	C	D	肯定的回答(A+B)
1 子どもは、藤井寺工科に入学してよかったと思う。	52.8	39.8	5.3	2.1	92.6
2 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。	15.6	53.8	27.6	3.0	69.4
3 学校は、子どもにしっかり勉強させている。	23.2	54.8	18.7	3.3	78.0
4 学校の教育方針について、理解している。	24.2	52.9	20.5	2.4	77.0
5 学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	39.8	50.3	9.3	0.6	90.1
6 子どもは、藤工に入学して工業に関する知識や技術が身についた。	40.5	47.1	10.8	1.5	87.7
7 学校は子供がいじめられたり悩みを持ったとき、しっかり支援してくれる。	24.4	52.1	22.1	1.3	76.5
8 学校は子どもに生命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	27.6	50.8	19.1	2.5	78.4
9 学校から、学校行事、懇談会、説明会などの情報は適切に伝わっている。	40.4	39.8	17.5	2.4	80.1
10 学校のホームページや携帯連絡網(さくら連絡網)は役に立っている。	57.3	32.9	7.7	2.1	90.2
11 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	9.9	15.0	24.8	50.3	24.8
12 学校は、保護者の相談に丁寧に応じている。	32.3	51.6	14.2	1.9	83.9
13 本校へ入学前より入学後のイメージの方がイメージが良くなっている。	31.5	45.9	17.7	4.9	77.4

III 教職員の質問項目

回答者数: 60 / 65 人 回答率 92.3%

質問項目	A	B	C	D	肯定的回答(A+B)
1 学校の課題解決に向けて、組織的に対応している。	11.7	38.3	40.0	10.0	50.0
2 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	21.7	48.3	30.0	0.0	70.0
3 授業はわかりやすくするために工夫改善を行っている。	50.0	46.7	3.3	0.0	96.7
4 生徒の学習内容をはじめとする質問に丁寧に対応している。	53.3	40.0	6.7	0.0	93.3
5 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	13.3	53.3	20.0	13.3	66.7
6 生徒に工業に関する十分な知識や技術を身につけさせて卒業させている。	18.3	58.3	21.7	1.7	76.7
7 教員はカウンセリングマインドを持って生徒の相談に応じている。	21.7	55.0	21.7	1.7	76.7
8 生徒は適切な生徒指導を行っている。	26.7	45.0	21.7	6.7	71.7
9 生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	36.7	45.0	18.3	0.0	81.7
10 いじめが発生した場合の支援・指導体制が確立している。	25.0	48.3	23.3	3.3	73.3
11 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	26.7	43.3	26.7	3.3	70.0
12 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	15.0	40.0	36.7	8.3	55.0
13 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	18.3	50.0	23.3	8.3	68.3
14 教員のサービスやコンプライアンス順守の意識は高い。	23.3	53.3	18.3	5.0	76.7
15 施設・設備の日常的な点検や管理が行われ、改善するように努めている。	16.7	41.7	36.7	5.0	58.3
16 学校運営に校長のリーダーシップが発揮されている。	21.7	45.0	20.0	13.3	66.7
17 本校では、人権の大切さを学ぶ機会が多い	11.7	30.0	43.3	15.0	41.7

1. 学習指導

生徒：学校に対する肯定的回答75%と前年度より－5ポイント減少、授業については「わかりやすく楽しい」66%と昨年同様、教科指導の対応については「丁寧に対応している」79%と5ポイント向上、ICT活用86%で7ポイント向上である。

【分析】個別の生徒への対応が授業や教科指導の肯定的回答向上の要因である。一方で専門高校の特色を活かした肯定的回答が前年度より減少しているが、高校進学 mismatches も要因の一つと考えられる。今後、肯定的回答を向上させるために実習内容を改善していく。また黒板をホワイトボードへと変更したためICT活用では大幅に向上している。

2. 生徒指導

生徒：多くの生徒が社会へと移行していく中で日々の学校生活において「挨拶」に重点置きながら指導している。学校生活内で「挨拶ができていく」に関する項目は85%である

【分析】前年度より－2ポイント減少しているが、日々の校門での「あいさつ運動」が高い数値として現れていて一定の効果がある。

3. 防災教育

生徒：地震や火災などへの行動対応については肯定的回答72%

【分析】前年度より4ポイント向上、放送ではあるが保健指導部を中心に避難経路の確認等が出来たことが向上した要因に上げられる。

4. 人権教育、生徒相談体制

生徒：いじめに対する相談体制については肯定的回答76%で－2ポイント減少また、「悩み相談に応じてくれる先生が多い」74%で2ポイント向上

【分析】いじめに関するアンケートは年間3回実施している。今後、引き続き継続して教員研修等を含め支援体制の確立・強化に取り組んでいく

5. キャリア教育

生徒：進路指導体制やガイダンス関係について肯定的回答81%

【分析】前年度より3ポイント向上、教育活動が継続して実施できていたためOB/OGキャリアトーク等のガイダンスが行えたことが向上した要因である。今後、職場体験等を通じて早期に自己の進路を見つけ出す取組みは継続して実施していく。

6. ICT機器の活用

生徒：授業でのICT機器の活用について肯定的回答86%

【分析】昨年度より7ポイント向上している。黒板をホワイトボードへと変更したためICT機器の活用が容易になったのが要因と思われる。今後、1年生へは電子黒板の設置を実施していく。

7. 保護者の学校に対する学校意識

保護者：「学校満足度」肯定的回答93%、「教員信頼度」肯定的回答78%、「情報提供」肯定的回答90%、「学校参画」肯定的回答24%である。

【分析】昨年度より「情報提供」7ポイント向上している。昨年度より導入した連絡網での情報提供が大きな要因である。今後、継続して登録者数100%維持し情報提供に努める。一方で「学校参画」が21ポイント減少している。コロナ禍の中で保護者参加型の学校行事が出来なかったことが要因である。